

無量光



本年も宜しくお願ひ申し上げます



圓満寺 住職 棘 惠淨
副住職 棘 惠真



令和8年度年回表



1周忌 令和 7年	25回忌 平成14年
3回忌 令和 6年	《27回忌》平成12年
7回忌 令和 2年	33回忌 平成 6年
13回忌 平成26年	50回忌 昭和52年
17回忌 平成22年	100回忌 昭和 2年
《23回忌》平成16年	

年回表に基づき、貴家御法事に該当する御先祖を過去帳等でお調べください。御法事の日時等は、あらかじめ拙寺まで必ず連絡してください。早めのご連絡をお勧めします。また、実施日数日前に必ず確認のお電話を圓満寺までいただきたくぞんじます。

御法事は亡き人を偲ぶとともに亡き人からいただくとても大切な御法縁です。忘れずに必ずお勤めいたしましょう。



歡喜賀慶(かんぎがきょう)

若院法話

新年を迎えるに当たり、お念佛相続のこと、お慶び申し上げます。『圓満寺だより』はこの度、100号を迎え、40年以上にわたり、門信徒の皆様に愛読頂き、支えて頂いたことに改めて御礼申し上げます。

『圓満寺だより』も1号から100号まで繰り返し、発刊された訳ですが、それぞれに当時の門信徒の方々の記録と記憶が詰まっています。そう考えると、繰り返してありながら、その号は前の号とはまた違います。何を当たり前のことと言っているのかと思われたかもしれません。しかし私たちの日常となるとどうでしょうか。当たり前過ぎて、繰り返しになつていて案外気付けなくなっているのではないでしょうか。多くの場合、朝起きて、ご飯を食べ、通学や通勤のために乗り物に乗り、一定時間、学校か会社で過ごし、夜ご飯を食べて、お風呂に入って寝るといったことを私たちは繰り返しています。

ところが、繰り返していると思っている日常というのは、本当は、一瞬、一瞬が変化であり、その無数の選択の上に、今があるということです。ですから、今しかないのです。今しかないのに、選択を蔑ろにしてしまっていることはないでしょうか。私も「まっ良いか」と適当に選択してしまうこともあります、なるべく自分は今何を望んでいるのかと問うようになりました。

小さなことでも選択を蔑ろにしないことは重要なように思います。選択によって、経験する今の現実が変わるのであります。最後に私の大好きな合唱曲の『リフレイン』という曲の歌詞を紹介します。

『リフレイン』

くりかえし咲くつぼみ くりかえし実る枝 来る年も来る年も そのたびになつかしい
くりかえし積もる雪 くりかえし落ける雪 来る年も来る年も そのたびにはじめまして
【中略】

明くる日も明くる日も どれだってひとつきり 何度でもくりかえす この今は一度だけ

※長いので、途中は省略しましたが、新年に相応しい素敵な歌詞です。

称名。【副住職】

●新年初法座の御案内●

日 時 1月16日(金) 午後1時半

講 師 本願寺布教使 安徳 剛典 師

講 題 「念佛衆生 摂取不捨」



令和8年もお念佛とともに歩みはじめましょう。どうぞ皆様、お誘い合わせの上

お参りくださいますよう御案内申し上げます。

◆令和8年度行事予定◆

1月 1日(木)	修正会	7月 9日(木)	えんまんじ cafe
9日(金)	えんまんじ cafe	16日(木)	定例法座
13日(火)	西本願寺特別参拝	8月 9日(日)	えんまんじ cafe(落語)
16日(金)	初法座	14/15(金・土)	盂蘭盆読経法要
2月 9日(月)	えんまんじ cafe(落語)	9月 9日(水)	えんまんじ cafe
16日(月)	集い	16日(水)	集い
3月 9日(月)	えんまんじ cafe	20日(日)	彼岸会永代経法要
16日(月)	集い	21日(月)	門信徒追悼法要
20日(金)	彼岸会永代経法要	10月 9日(金)	えんまんじ cafe
4月 8日(水)	えんまんじ cafe(花祭り)	16日(金)	おみがき
16日(木)	集い	26日(月)	報恩講
24日(金)	おみがき	11月 9日(月)	えんまんじ cafe
5月 8日(金)	御消息披露法要	16日(月)	集い
23日(土)	えんまんじ cafe (降誕会・オカリナ)	24/25(火・水)	本願寺念佛奉仕団
6月上旬	研修旅行	12月 9日(水)	えんまんじ cafe
9日(火)	えんまんじ cafe	16日(水)	集い
16日(火)	集い	31日(木)	除夜の鐘

●毎月開催しています『えんまんじ cafe』は、写経・折り紙制作・パズル等々のコーナーがございます。また、時にはコンサート・落語も実施しています。ご門徒の作られた衣料品等のお披露目の場でもあります。なによりご門徒同士の談笑の場であり、カフェをきっかけに親しくなられたご門徒方もおられます。どなたでも参加できますので一度のぞいて見てください。

●毎週水曜日 10~11 時と土曜日8~9時にはヨガ教室を開催しております。
ヨガに興味をお持ちの方、やってみたい方は是非お問い合わせください。



※お盆のお参りですが、14・15日にご希望の方は本堂でおつとめいたしますのでお寺にお参り下さい。
ご自宅でのおつとめをご希望の方は、8月は1日よりお盆のお参りしておりますので、14・15日以外の日をご検討いただきますようご案内申し上げます。

令和8年度納骨堂読経

1月 4日(日)11時～
3月20日(金)
春季彼岸会終了後
8月15日(土)盂蘭盆会終了後
9月20日(日)
秋季彼岸会終了後

圓満寺納骨堂前におつとめいたします。法要と合わせてお参り下さいませ。



令和8年度 圓満寺法要・法座

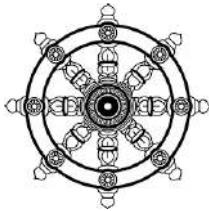
1月 16 日(金)	初法座	安徳剛典 先生
3月 20 日(金)	春季彼岸会	貴島信行 先生
5月 8 日(金)	御消息披露	野世真隆 先生
7月 16 日(木)	常例法座	副住職
9月 20 日(日)	秋季彼岸会	植木 政隆先生
10月 26 日(月)	報恩講	南莊 摂 先生

いずれも 13 時半より始まります。

一番大切なのは御法義を聞くことです。阿弥陀様や親鸞聖人の有り難さ、私という人間の愚かさは聞くことによって明らかになります。自身を知るためにともにご法座のご縁に遭いましょう。



門信徒の広場



●御門徒紹介PART7●

今回のご紹介はえんまんじ cafe に寄贈いただいている着物のリメイク服でお馴染みの S さんです。几帳面で物をとても大事にされる S さん。

取材では楽しくて2人して笑顔が絶えませんでしたが、勉強になるお話しばかり。ご報謝のお気持ち、「させていただく」ことの大切さを教えていただきました。紹介は本堂にも掲示しておりますので、まだの方はどうぞご覧下さいませ。ホームページにも紹介しています。右の QR コードをスマホ等で読み取ってご覧いただくこともできます。



下記の方々がお浄土に往生されました。謹んでお念佛もうしあげます

7・24 沼田 宏三様(旭区)	9・23 小林 紀子様(大開2)
7・24 浦 トミ子様(茨木市)	10・17 永田 泰之様(玉川2)
8・13 坂井 ミサ子様(長岡京市)	10・31 二宮 節子様(野田2)
8・17 窪口 純輝様(鷺洲3)	10・31 西野 大三郎様(生駒市)
9・05 橋本 早苗様(西区)	11・05 左納 正行様(寝屋川市)
9・05 神野 文江様(大開1)	11・21 藤澤 治男様(尼崎市)
9・20 古本 豊 様(豊中市)	



西野大三郎総代ご往生

10月31日突然の電話に愕然とした。「主人がなくなりました」という奥様からの電話。26日の報恩講にも参詣いただいた。いつも始まる1時間前、誰よりも早く来られますが、この日は少し遅れて来られた。顔色がとても悪いように思えた。終了後も「しんどいので失礼します」との言葉を残して早々に帰宅された。

約20余年圓満寺総代としてご尽力いただいた。奈良県生駒市から片道一時間余かけて参詣されるが、法座は一度も休まれたことがない。いつも法座を優先されていたようだ。研修旅行も欠かさず参加。理系特有の少し口下手で、挨拶は苦手とおっしゃっていた。総代という立場上挨拶をお願いすることが多かつたと思う。無理をお願いしていたと葬儀でお詫び申し上げた。

江戸時代中期からの圓満寺門徒の末裔として圓満寺を一生懸命支えていただいた。ただただ感謝申し上げるしかありません。20余年にわたりご苦労様でございました。これからもお浄土よりお導きいただることと存じます。改めてお礼申し上げます。南無阿弥陀仏

◆秋のおみがき◆

10月15日(水)に本堂仏具のおみがき奉仕をしていただき、綺麗な仏具で報恩講を迎えることができました。御奉仕有り難うございました。

【御奉仕メンバー】

荒木 和子様
木村美恵子様
小林 幸子様
中野 桂子様
広瀬 充恵様
榎木嘉壽子様
松原 順子様
森 陽子様
森畑 敬子様
森畑 良子様



●コンパクトお仏壇の御案内●

最近住宅事情等により、コンパクトお仏壇を求める方が増加しています。西本願寺ではこうした要望に応えるために、「いちょう」と「きく」というコンパクトお仏壇のご案内もしています。

●いちょう 縦 24×横 19×奥 9 寅加金 3 万円



●きく 縦 17,2×横 10,3×奥 2,9 寅加金 2 万円

阿弥陀如来の御画像(ご本尊)が正面に安置されています。本来のお仏壇とはことなりますが、黒塗りのお厨子で莊厳なお仏壇です。マンションの一室内の例えはタンスの上にも安置できます。ただし、出来ればきちんとした場所にご安置するようにして下さい。なお、蠟燭立て、香炉、花瓶と過去帳、過去帳立ては別途お買い求め下さい。

【問い合わせ先】

西本願寺・参拝教化部・免物係 075-371-5181(代)

北御堂・津村別院 06-6261-6796(代)

ご本尊は本願寺から下賜されたものでなければなりません。西本願寺・津村別院よりお迎えください。また、お仏壇は心の拠り所です。新しくお仏壇を購入予定の方、買い換えをお考えの方は先ず住職にご相談下さい。

お仏壇は信頼のにおける仏壇店から購入して下さい。

圓満寺では、出入り仏壇店として

・法雲堂(06-6961-1741 大丸心斎橋店出店)

・浜屋尼崎店(6413-2211)

を紹介しております。



●圓満寺だより100号到達●

今号で「圓満寺だより」は創刊から 100 号となります。1980(昭和 55)年 8 月(多分)に第 1 号(創刊号)を発行しました。それ以来 46 年間曲がりなりにも発刊を継続することができました。住職が副住職であった 27 歳の時から現在に至るまでの 46 年間様々な出来事に直面しました。発刊中止も度々ありましたが、その都度それを克服できたのも御門徒方の心温まるご尽力のお陰と心から感謝申し上げる次第です。

第 1 号から 25 号くらいまでは、手書き文章をコピーしていました。1990(平成 2)年頃からワープロでの文章となり、2000(平成 12)年頃にはパソコン文章となり今日に至っています。最近は寺報作成で若坊守や副住職に助けてもらう事が多くなり、年齢的な限界も感じてはおりますが、住職である限りは寺報発刊を継続すべく老体を鼓舞して邁進するつもりです。何よりも御門徒方に読んでいただき、感想を述べていただくことが励みとなります。今後ともご愛読よろしお願いします。

院主携帯番号 (緊急時に)

090-5150-0946



ホームページ



インスタグラム

スマートフォン等のカメラより上記の QR コードを読み込んで下さい。
インスタグラムでは DM も送れます。



写真コーナー



7月9日 えんまんじcafe



8月9日 えんまんじCafe 落語



8月14・15日 盂蘭盆会



9月9日 えんまんじCafe



9月16日 ワークショップ



9月20日 彼岸会



9月21日 追悼法要



10月9日 えんまんじCafe



10月15日 おみがき



10月26日 報恩講



11月9日 えんまんじCafe フォークソング



11月11日 大阪教区慶讃法要



11月16日 ワークショップ

圓満寺には色々な行事があります。どなたでもご参加いただけますのでお気軽にどうぞ。行事等の詳しい様子はホームページ・インスタグラムに掲載していますので、そちらを御覧下さい(*`▽`*)